

第9回町田市長期計画審議会議事概要

1 **開催日時** 令和3年2月16日（火） 午後3時00分～午後4時00分

2 **開催場所** オンライン会議

3 **出席者**

<委員>

（学識）大久保英敏会長、三輪律江職務代理、芳賀博委員、小林保子委員

（市民団体）深澤勝委員、安達廣美委員、小野敏明委員、大野太郎委員、清原理委員、
櫻本千恵子委員

欠席：（市民団体）上坂孝博委員、野澤哲也委員（代理出席：伊藤理事長）

<事務局>

小池政策経営部長、水越経営改革室長、浦田企画政策課長、押切経営改革室課長、

樋口企画政策課未来づくり担当課長、山田企画政策課担当課長、

（企画政策課）山岸、新井、中村（経営改革室）近藤、永井、猪熊

4 **傍聴者**

0名

5 **次第**

1 開会

2 報告事項

（1）第8回審議会の振り返り

（2）パブリックコメント実施結果について

3 議事

（1）（仮称）まちだ未来づくりビジョン2040原案について

4 その他

2 報告事項

(1) 第8回審議会の振り返り

- 議事録を踏まえ、前回審議会の振り返りを行った。

(2) パブリックコメント実施結果について

- 事務局
 - ・パブリックコメントの実施結果について報告を行った。

3 議事

(1) (仮称) まちだ未来づくりビジョン2040原案について

- 芳賀委員
 - ・資料4の修正内容と資料3の原案の文章とが一致していない箇所があるが、どちらのものが正しいのか。
- 事務局
 - ・資料3の原案が修正を反映したものである。
- 芳賀委員
 - ・資料3 P40、41の計画体系図にも、施策ページにある1-1や1-2のような施策番号を付けたほうが良いのではないか。また、経営基本方針の体系図には改革項目の番号があるが基本方針の具体的に記載があるページには番号がないため、これも整合を図ったほうが良いのではないか。
- 事務局
 - ・再度整理を行い修正する。
- 大野委員
 - ・資料3 P7のスケジュールは基本構想部分だけでなく、ビジョン全体のスケジュールを示してはどうか。
- 事務局
 - ・どのような形で掲載するか検討する。
- 三輪委員
 - ・資料2に掲載されたパブリックコメントの意見に対する回答は現在作成中とのことだが、意見に対する資料3との関連はどのようになっているのか。
- 事務局
 - ・パブリックコメントでいただいた意見と所管課から出てきた修正意見とが合致するものについては資料3に反映している。
- 三輪委員
 - ・パブリックコメントで出された意見の中には、原案への対応をペンディングしているものもあるのか。そうしたものがあれば対応したものとそうでないものとがわかると

よい。

○事務局

- ・パブリックコメントでいただいた意見の多くはすでに原案の中で対応できているものが多いと考えている。

○三輪委員

- ・パブリックコメントは出された意見だけでなく、どの属性がどのような考えを持っているのかということも重要な情報になるので、こうした情報も整理されるとよい。

○事務局

- ・居住地などの属性は把握しており、関係課との情報の共有を行っている。

○三輪委員

- ・指標について、前回の審議会では再度検討するものもあったと思うが、今回原案に掲載されている指標で確定なのか。

○事務局

- ・前回の審議会の意見を踏まえ再度所管課とも検討をした結果が今回の原案である。ただ、指標については議決対象とはならないため、もう少し検討することは可能である。

○三輪委員

- ・例えばP54の「子どもが自分らしく育つ場を提供する」の指標は市民意識調査による市民の割合となっているが、施策の内容を踏まえると当事者性が高い、もう少し若い世代のデータが取れるとよい。市民意識調査を使って数値を把握するにしても、市民意識調査の対象者全体の数値ではなく、もう少し施策の対象年齢に近い対象だけに絞って集計することなども検討していただきたい。

○事務局

- ・意識調査は15歳以上の市民を対象に実施する予定である。子どもを対象にアンケートを取るのであれば、関係課で実施する他のアンケートを活用するなどが考えられる。

○会長

- ・現状値だけでなく、目標値の設定も議論が必要になると思う。目標値の設定にあたって考えはあるか。

○事務局

- ・現状値は2021年度に市民意識調査を行う。政策の指標については、市の取り組みだけでどうにかできないものも入ってくるので、そういう箇所は目標値を増加・減少で表すことも考えられる。

○芳賀委員

- ・東京都や全国の数値と比較して、低いものがあれば、それと同水準や上回るように設定する方法などがあると思う。また、東京都や国ではなく、多摩地域などもう少し範囲を絞ることも考えられる。

○会長

- ・現実的な数値の設定方法としてはよいと思う。

- 芳賀委員

- ・SDGsを各施策に紐づけをしていただいているが、結びつきがわかりにくい部分もある。紐づけた理由などわかれば教えてほしい。

- 事務局

- ・SDGsのゴールやターゲットに対して施策の各所管課に確認をとり、紐づけを行った。

- 芳賀委員

- ・SDGsの16番や17番のゴールなどは計画全体に関連するよう感じるが、一部の施策にしか関連性に丸がついていない。

- 事務局

- ・関連性の強いものなどを紐づけるなど少し厳し目につけている。所管課に再度確認するようにする。

- 三輪委員

- ・関連の有無だけを示すのではなく、関連の強弱を印や色を変えて示す方法も考えられる。

- 会長

- ・最後に全体的な感想があればお願いしたい。

- 三輪委員

- ・指標について、前回計画のように目標値を明確にせずに増加・減少だけを示す場合もあると思う。目標値を明確に設定するのであれば良く精査して設定していただきたい。

4 その他

- 事務局

- ・本日いただいた意見については、庁内および会長とも検討させていただく。次回は4月13日を予定しており、答申は4月21日を予定している。

以上